37 01 06 01 04 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年01月21日(木)

事務事業	畜産振興対策事業	担当課	農業振興課	担当係	特産係	管理番号	3710
第2次総合計画 行政計画分野別施策名 大項目	200003 活力とにぎわいにあふれるまち（産業振興）	事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
中項目	200001 農業のブランドを高め、伝えるまちづくり	根拠法令個別計画等	家畜伝染病予防法 家畜排せつ物法 深谷市畜産振興補助金交付要綱				
小項目	200002 農畜産物の販売流通体制の充実						

事業概要	畜産疾病（牛・豚）の蔓延防止を図るため、乳牛の法定検査や豚の予防注射を実施した畜産経営者に対して、深谷市酪農振興会及び深谷市養豚組合を通じて補助金を交付する。
目的 ※何のために	安全安心な畜産物の生産・提供　牛・豚の疾病の蔓延防止
対象 ※誰・何を対象に	畜産農家（酪農振興会、深谷市養豚組合）
手段 ※どのように	牛・豚の予防注射を実施した農家に対し、深谷市酪農振興会及び深谷市養豚組合を通じて補助金を交付。
成果 ※何を求めるか	牛・豚の疾病の蔓延防止　　畜産農家の経営安定化
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	06	農林水産業費	01	農業費	04	畜産業費	畜産振興対策事業	1,703,081
一般会計	06	農林水産業費	01	農業費	04	畜産業費	畜産クラスター強化対策施設整備事業	0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ 養豚予防注射への補助金交付	・
・ 乳牛法定検査への補助金交付	・
・ 埼玉県畜産会への負担金支出	・
・ 家畜排せつ物の適正管理の啓発	・
・ 畜産クラスター協議会運営	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画			・乳牛検診（岡部地区） ・養豚予防注射	・乳牛検診（川本地区） ・養豚予防注射	・乳牛検診（深谷・花園地区） ・養豚予防注射			
事業費	予算（現額）		2,165,000	1,258,000	6,004,000	613,000	1,770,000	
	決算額		868,470	717,330	1,703,081	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	0	
		一般財源	868,470	717,330	1,703,081	613,000	1,770,000	
人件費	従事職員数(人)		0.70	0.83	0.92	0.80	0.80	
	人件費相当試算 ※1		5,445,300	6,459,060	7,456,600	6,518,400	6,518,400	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			6,313,770	7,176,390	9,159,681	7,131,400	8,288,400	

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
□	活動指標１	酪農家・養豚農家数	目標値	戸							■
			実績値		57.00	58.00	56.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		年度により農家数が変わるため、目標値は設定しない							
		定期報告による									
■	活動指標２	補助金交付額	目標値	千円							■
			実績値		757.00	623.00	766.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		年度により接種頭数が変わるため、目標値は設定しない							
		補助事業実績報告書による									
□	成果指標１	乳牛法定検・豚予防注射接種頭数	目標値	頭							■
			実績値		17,948.00	16,559.00	10,661.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		年度により接種頭数が変わるため、目標値は設定しない							
		補助事業実績報告書による									
■	成果指標２	乳牛法定検査・豚予防接種実施率	目標値	%							■
			実績値		100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		年度により接種頭数が変わるため、目標値は設定しない							
		補助事業実績報告書による									
■	成果指標３	乳牛・豚の疾病蔓延した件数	目標値	件	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		病気が発生しないことを目標とするため、０とした。							
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 乳牛法定検査や養豚予防接種を遅滞なく実施した。
成果 （意図した成果が上がっているか）	C	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 市内養豚農家において、豚熱の発生があった。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	特産係長　　眞下　綾子

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	畜産振興対策事業	担当課	農業振興課	担当係	特産係	管理番号	3710

□ ① 現状のまま継続
■ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
■ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

畜産経営の安定を図るため、畜産クラスター事業の検証、見直しを行うとともに、畜産疾病の蔓延防止を目的として検診及び予防接種事業も適正に継続する。

評価者	農業振興課長　　杉本　公明

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

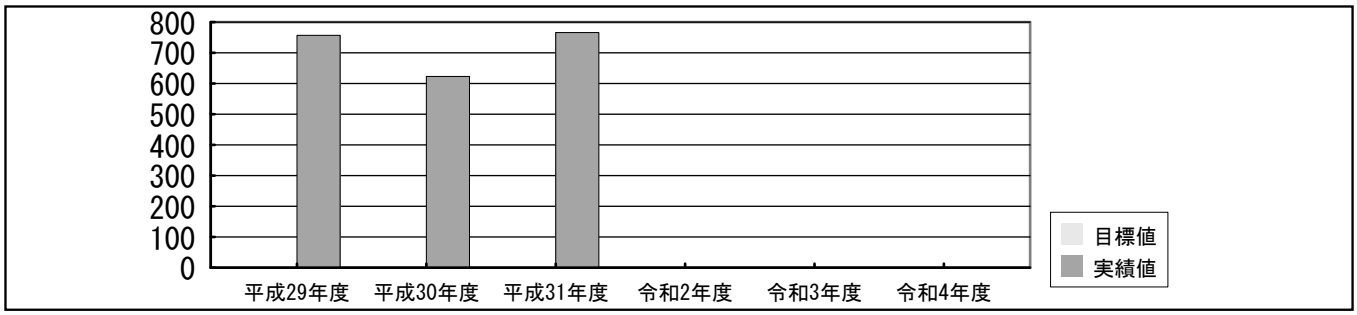
改善・改革案	令和３年度の事業要望に向けて、県の指導のもと今年度中に成果の検証、計画の見直し、農家の現状把握を行う。

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

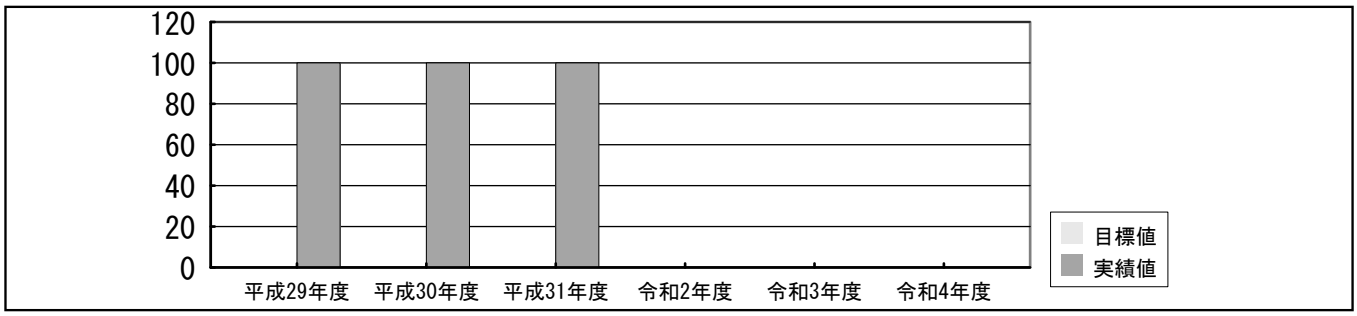
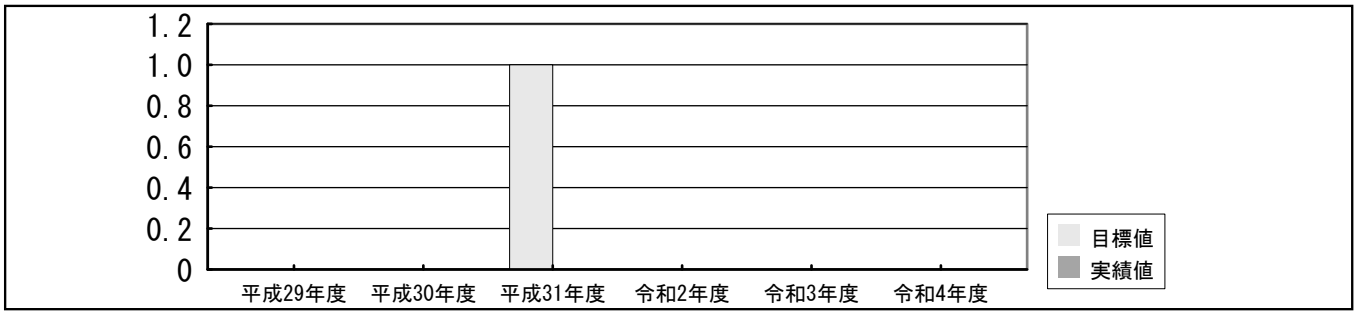
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標２	指標名	補助金交付額



区分	成果指標２	指標名	乳牛法定検査・豚予防接種実施率



区分	成果指標３	指標名	乳牛・豚の疾病蔓延した件数